

西欧中世比較史料論研究：平成18年度研究成果年次 報告書

岡崎，敦
九州大学大学院人文科学研究院：助教授

赤江，雄一
日本学術振興会特別研究員

大黒，俊二
大阪市立大学文学部：教授

足立，孝
弘前大学人文学部：専任講師

他

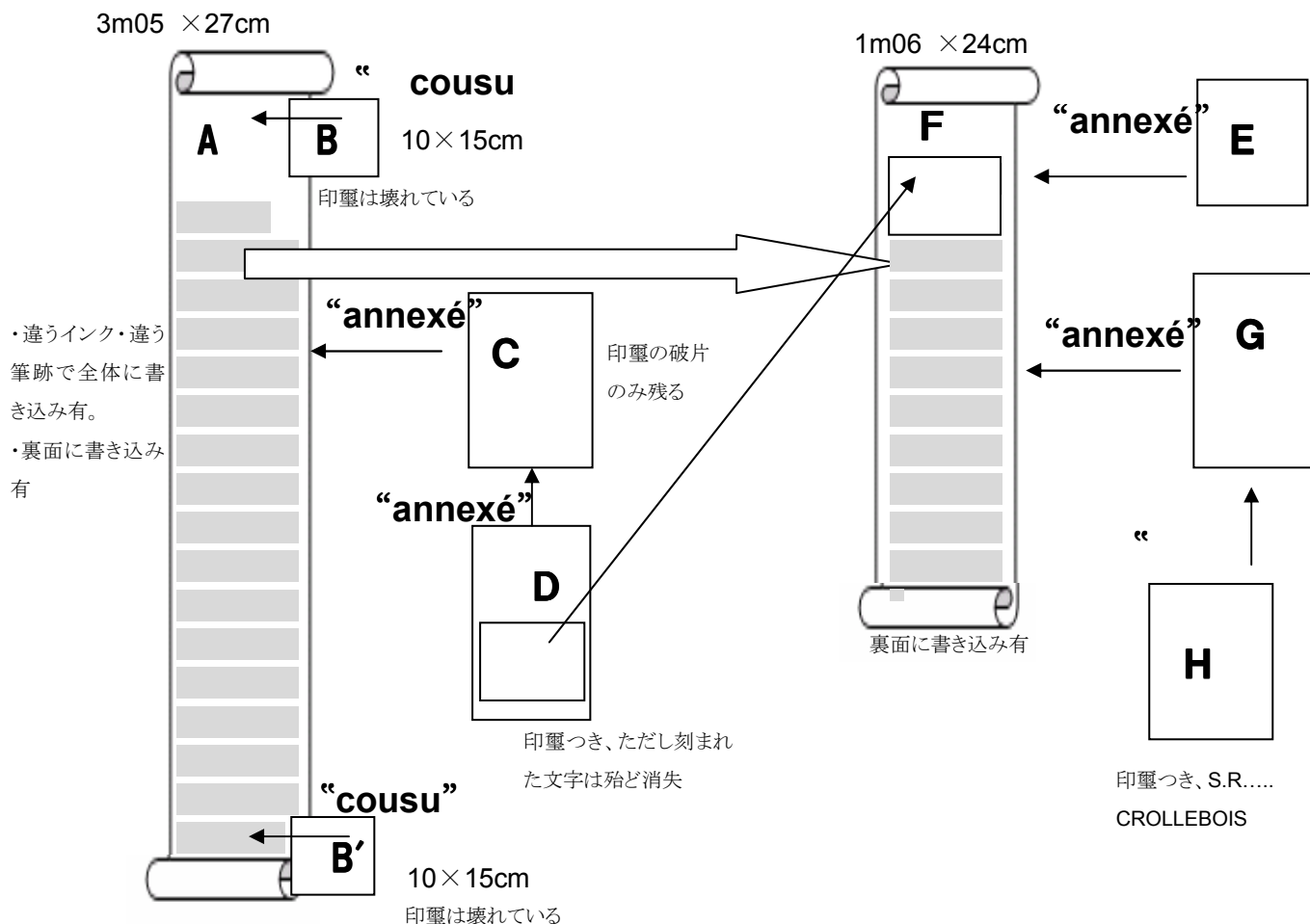
<https://hdl.handle.net/2324/1932624>

出版情報：2007-02
バージョン：
権利関係：

【図表】

E1

E2



日付		内容	伝来形態
1324年	A	ポワチエのメールとコミューヌの secta(随行要員)一覧表 。ガスコーニュ遠征に際し、メールの随行要員としてポワチエに召集された者たち。(全 99 項目)	Original, E1.
1324年 09月1日	B B' '	ポワトゥーのセネシャルであるピエール・レイモンの命令状。4人の国王役人たちに対し、メールの随行要員一覧表(A)に記載された人々を次の木曜(9月6日)にポワチエに集めるよう命令。	Original, E1.(2部のオリジナル)
1329年5月 24日	C	国王の収入役ジャン・ド＝プロボランの宣言。フランドル戦役のためにポワチエのコミューヌが約束した400リブラの援助金の徴収について。	Original, E1.
[1329]	D	上記ジャン・ド＝プロボラン、「以下はコミューヌの介在なく支払いをしてしまった者たちである」として19項目を列挙し、彼らの支払い分の領収印を押す。	Original, E1.
1337年8月 12日	E	ポワトゥー・セネショセ内での援助金徴収を王権から委任されたピエール・ド＝ブリゾルらは、ポワチエのメールが戦争のため500リブラの援助金を約束したと宣言し、賦課の方法について述べる。	Original, E2.
1337年	F	上のピエール・ド＝ブリゾルに対し約束された援助金徴収のために、ポワトゥーの収入役に対しメールから提供された メールの随行要員一覧表 。「以下の者たちは、コミューヌの随行要員またはその先行者達である」(全 102 項目)。	Original, E2.
1337年	G	(Fの補足)コミューヌのメンバーではないポワチエ及びブールにおける住民への追加徴収の記録。全 11 項。	Original, E2.
1337年1月 14日	H	国王収入役ルノー・クロルボワの受取証。コミューヌの負担分の140リブラをメールから受け取ったことを証明する。	Original, E2.

